

▶ 社是

顧客第一の信念に徹し、社業を通じて社会の進歩に貢献する
誠実を旨とし、和を重んじて公私の別を明らかにする
世界的視野に立ち、経営の革新と技術の開発に努める

▶ CIステートメント



このCIステートメントは、「地球と人類のサステナビリティ（持続可能性）に対し、人々に感動を与えるような技術と、ものづくりへの情熱によって、安心・安全で豊かな生活を営むことができるたしかな未来を提供していく」という意志を込めています。

▶ CSR行動指針

わたしたちは、この地球にたしかな未来を実現するために、

地球との絆

緑あふれる地球を環境技術と環境意識で守ります。

社会との絆

積極的な社会参画と、誠実な行動により、社会との信頼関係を築きます。

次世代への架け橋

夢を実現する技術で、次世代を担う人の育成に貢献します。

目次

2

新たな成長への道のり

- 2 社会の進歩とともに
- 4 近年の経営改革の成果と課題
- 6 飛躍のステージへの準備

8

経営戦略

- 8 社長メッセージ
- 14 取締役
- 16 CFOメッセージ
- 20 CTOメッセージ
- 24 ESGの重要課題への取り組み



26

事業による価値創造の成果と戦略

- 26 財務・非財務ハイライト
- 30 セグメント別ハイライト
- 34 セグメント別営業概況

42

価値創造の仕組み構築

- 42 鼎談 ーグローバル成長に必要なリスクマネジメントとはー
- 46 コーポレート・ガバナンス
- 51 人材
- 52 技術基盤



- 54 会社概要
- 55 海外地域統括・拠点会社／海外事務所

▶ 目指す企業像

たゆみない技術力の強化と研鑽、経営の革新および変化と多様性への適応により、世界の発展に貢献し、ともに成長を続ける企業

グループステートメントと タグラインの策定

当社グループは2016年5月、グローバル社会に提供する価値をまとめた「グループステートメント」と、タグライン「Move the world forward」を策定し、グローバル社会において果たす役割や世界の顧客に提供する価値を明確にしました。これらを世界各国で順次展開し、グローバル市場における当社グループへの理解の向上を図っていきます。そして、世界各地の事業活動を通じて「グループステートメント」に込めた思いを体現することで、「目指す企業像」を実現していきます。

グループステートメントには、陸・海・空・宇宙という独自の事業ポートフォリオを基盤とし、人々の地球規模の複雑な課題を解決しながら、私たちの技術を有機的に結合させ、世界の発展に貢献することを表明しています。

タグライン「Move the world forward」は、世界の顧客や地域社会とともに、持続可能な社会の発展に向けて、世界を着実に前に進めていくことを標榜しています。

▶ タグライン

MOVE THE WORLD FORWARD ▶

▶ グループステートメント

“At Mitsubishi Heavy Industries Group,
we channel big thinking into solutions that move the world forward
– advancing the lives of everyone who shares our planet.

By bringing people and ideas together as one,
we continue to pave the way to a future of shared success.

Passionately finding new, simpler and sustainable ways to
power our cities, improve infrastructure, innovate manufacturing
and connect people and businesses around the globe
with ever-increasing speed and efficiency.

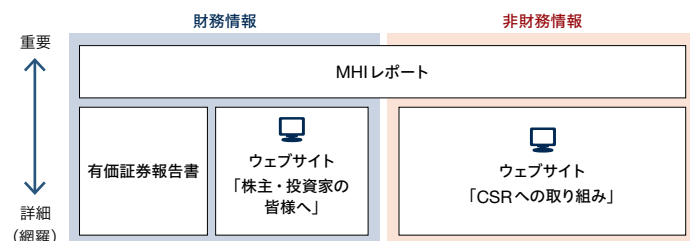
This is the power of true harmony.
This is what moving the world forward is all about.
This is today’s Mitsubishi Heavy Industries Group.”

情報開示の体系

MHIレポートには、当社をご理解いただくために重要な情報を集約して掲載しています。より詳細な情報はウェブサイトに掲載しています。

財務諸表など詳細な財務情報については、ウェブサイトより平成27年度有価証券報告書をご参照ください。

▶ <http://www.mhi.co.jp>



参考にしたガイドライン

国際統合報告評議会 (IIRC)

▶ 「国際統合報告フレームワーク」

グローバル・リポーティング・イニシアティブ (GRI)

▶ 「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン (第4版 [G4])」

環境省

▶ 「環境報告ガイドライン (2012年版)」

本レポートの発行目的

三菱重工グループは、「この星に、たしかな未来を」というCI (Corporate Identity) ステートメントとして掲げた強い意志をもって経営を推進しています。

その理念を株主・投資家やさまざまなステークホルダーの皆さまにご理解いただくため、2014年3月期 (2013年度) より、経営戦略や業績などの財務要因と、当社グループと環境や社会との関係性などの非財務要因を一体的に伝える統合レポートとして、本レポートを発行しています。

将来の見直しに関する注意

本レポートのうち、業績見直しなどに記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、これらの業績見直しにのみ依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

実際の業績はさまざまな重要な要素により、これら業績見直しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。